

日本で最も小さくかわいい漁村づくり 推進プロジェクトチーム通信



No.10

佐井村
Sai Village

福浦地区でもホップの試験栽培がはじまりました！

「佐井産クラフトビールをつくる」プロジェクトの活動として、今年は新たに福浦地区でもホップの試験栽培をはじめました。

福浦での活動は、4月18日(土)に行われた草刈りからスタートしました。参加者は草刈り機や鎌などの道具を手に、手ごわいつるや雑草などを取り除いていました。続いて5月3日(日)、この日は細川建設様のご厚意により、重機を入れての土起こしが行われ、草刈りでは取り切れなかった根っこのほか、大小様々なたくさんの石が掘り起こされました。そしてむかえた5月24日(日)、ついにホップ畑へ苗が植えられました。

新たなホップ畑は旧福浦小中学校の隣に整備され、岩手県から取り寄せた6品種75株の苗が植えられました。それぞれどのように育っていくのか、楽しみにしながら今後の成長を見守っていきます。



中道のホップ畑も2年目を迎えました！

中道地区のホップ畑は2年目を迎え、すでにすくすくと成長しています。

ホップは株分けすることで増えていきます。昨年行われた株分けで育ったであろう芽も発見され、昨年以上の収穫が期待されます。

佐井村ホッププロジェクトは活動報告会の開催や新聞などに掲載され、村内外で注目される事業になりつつあります。今年は観光客や住民のみなさんにホップ畑へ親しみを感じてもらえるようにと看板を設置しました。

お気軽にお立ち寄りいただき、ホップの成長を観察してみてください。



原田地区で草刈りを行いました！

6月7日(日)、原田地区で地区の住民による草刈りが行われました。

当日は天候にも恵まれ、参加者はセンターの周辺や道路沿いに茂った草を手作業や草刈り機を使って丁寧に除去していました。

自主的な地域の活動一つ一つが「美しい佐井村づくり」にとっては大切で、こうした地域性も村の魅力の一つです。

